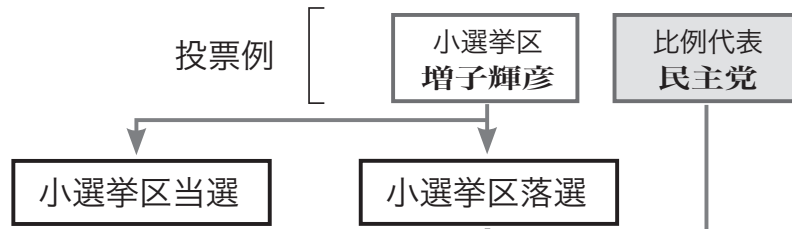
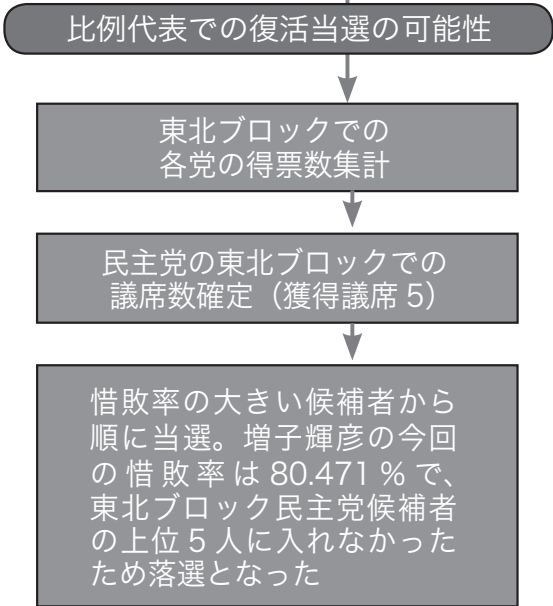


# ■小選挙区と比例代表の民主党重複立候補について■



- 重複立候補とは、小選挙区と比例代表の両方に立候補する制度。小選挙区で落選しても、惜敗率によっては比例代表での当選があり得る。
- 惜敗率とは小選挙区で敗北した重複立候補者の得票数を同小選挙区の当選者の得票数で割った数字。
- 民主党の場合、名簿順位を決めず重複立候補者はすべて同一順位。そのため惜敗率を同じ党の他の候補者と比較し、惜敗率の大きい順に当選となる。
- 結果として小選挙区での得票が惜敗率に影響するため、比例での復活もありえない。



## 第 44 回総選挙の結果 (民主党比例東北ブロック惜敗率順位)

1 位	郡 和子	宮城 1 区	98.31%	5 位	田名部匡代	青森 3 区	81.21%
2 位	横山 北斗	青森 1 区	84.32%	6 位	畑 宏治	岩手 2 区	80.80%
3 位	吉田 泉	福島 5 区	83.25%	7 位	増子 輝彦	福島 2 区	80.47%
4 位	近藤 洋介	山形 2 区	82.34%	※上位 5 名が当選			



福島 2 区は比例代表東北ブロック。議席数 14。政党毎の当選者数は「ドント式」で配分される。